

## 広告出稿のご案内

### 特集 他材料から樹脂への材料置換と環境負荷低減

ユーザーニーズの多様化に対応するため、製品開発では軽量化や強度化などへの対応が求められています。その有効な手段の1つに樹脂材料への転換がある一方で樹脂材料は廃棄後の環境負荷の課題も抱えています。そのため製品開発で材料置換を図るうえでは環境負荷低減も視野に入れた取組みがますます重要になります。

そこで本特集は「樹脂材料置換編」と「環境負荷低減樹脂編」から構成し、樹脂材料置換編では金属やガラスなどから樹脂への材料転換および樹脂から他の樹脂への材料転換の有用性を紹介し、環境負荷低減樹脂編では環境負荷低減を図るための知識として最新の樹脂材料開発情報を提供します。

#### 【予定目次】

##### 【樹脂材料置換編】

###### < 総論 >

製品・部品づくりにおける樹脂材料置換の基礎と応用

大塚技術士事務所 大塚 正彦

###### < 事例 >

樹脂製バックドアモジュール (八千代工業)

樹脂製注射針 (埼玉工業大学・福島 祥夫、一倉製作所、群馬県産業技術センター)

スーパーエンプラ成形品 (サカセ化学工業)

EV向けプラネタリギヤ用の樹脂製軽量針状ころ軸受 (ジェイテクト)

##### 【環境負荷低減樹脂編】

バイオマスプラスチック/生分解性プラスチックの基礎と産業展開

東京大学大学院 岩田 忠久

###### < 機能解説 >

樹脂とガラスの亜臨界融合素材 (岩崎工業)

セルローズ長繊維強化樹脂 (ダイセルミライズ)

直鎖型PPS樹脂 (ポリプラスチック)

#### 広告締切日

○広告お申し込み締切日……………7/14(水)

○データ入稿締切日……………7/19(月)

○発売日……………8/16(月)

#### ◆ 型技術・本文特集予定

10月号 デジタル技術を活用した型作り

11月号 金型業界での多様性~企業・大学で活躍する女性・外国人~

12月号 【特大号】型技術ワークショップ2021講演論文集

# 型技術

#### 掲載料金表

- 発行部数：30,000部
- 体裁：B5判・左開き・無線平とじ

記事(1色)	ヨコ1/3	53,900 (49,000)
挿込(前付)	2	220,000 (200,000)
	4	352,000 (320,000)
挿込(後付)	2	169,400 (154,000)
	4	271,700 (247,000)

[特定頁]					[前付]							[後付]		
場	所	スペース	カラー	3色 (C+M+K)	2色 (C+K)	場	所	スペース	カラー	3色 (C+M+K)	2色 (C+K)	2色 (M+K)	1色 (K)	1色 (K)
表紙	1	1	693,000 (630,000)	—	—	第1頁	1	1	455,400 (414,000)	—	—	—	—	114,400 (104,000)
表紙	4	1	528,000 (480,000)	—	—	最終頁	1	1	—	—	—	—	139,700 (127,000)	89,100 (81,000)
表紙	2	1	479,600 (436,000)	—	—	普通頁	1/2	1/2	—	—	—	85,800 (78,000)	—	49,500 (45,000)
表紙	3	1	359,700 (327,000)	—	—		1	1	408,100 (371,000)	207,900 (189,000)	157,300 (143,000)	143,000 (130,000)	100,100 (91,000)	82,500 (75,000)
本文目次(奇)	1	1	455,400 (414,000)	—	—		2	2	734,800 (668,000)	374,000 (340,000)	282,700 (257,000)	257,400 (234,000)	179,300 (163,000)	148,500 (135,000)
(偶)	1	1	420,200 (382,000)	—	—		3	3	1,071,400 (974,000)	545,600 (496,000)	412,500 (375,000)	375,100 (341,000)	261,800 (238,000)	217,800 (198,000)
(下)	1/4	1/4	—	—	69,300 (63,000)		4	4	1,388,200 (1,262,000)	707,300 (643,000)	534,600 (486,000)	486,200 (442,000)	339,900 (309,000)	281,600 (256,000)
広告目次(奇)	1	1	420,200 (382,000)	279,400 (254,000)	227,700 (207,000)	※表示価格は税込金額、( )内は税抜き表示です。								
広告目次(偶)	1	1	383,900 (349,000)	255,200 (232,000)	207,900 (189,000)									

#### ◆ B5判広告スペースサイズ

▼原稿サイズ (仕上がり寸法257×182mm)

スペース	サイズ	普通版 天地×左右(mm)	断切版(ブリード) 天地×左右(mm)
A	表紙	4	225×160
B	1ページ	230×160	257×182
C	見開き	230×342	257×364
D	ヨコ1/2ページ	105×150	不可
E	タテ1/3ページ	225×45	不可
F	記事中ヨコ1/3ページ	65×150	不可
G	目次下1/4ページ	55×150	不可

※断切版は断ちしろ3mm加算(天地左右)



上図の様に「1頁」および「見開き(2頁)」の原稿は、「コーナートンボ」および「センタートンボ」を、1頁はB5版に、見開き(2頁)はB4版に付けて下さい。ブリード版にて作成の際は、天地左右の文字の配置にご注意下さい。紙面サイズいっぱい配置した場合、文字が切れる、読みづらくなる場合がございます。また、罫下には、資料請求番号が入りますので、10mm余白を取って下さい。

# 制作ガイド

日刊工業新聞社 出版局 雑誌部 広告原稿データ 入稿仕様書

日刊工業新聞社

広告主名	
担当者	☎ ( )

## データ制作者 記入欄

会社名	☎ ( )
担当者	E-mail アドレス @

入稿メディア	● <input checked="" type="checkbox"/> チェックを入れて下さい <input type="checkbox"/> MO <input type="checkbox"/> CD-R <input type="checkbox"/> USB	メディア返却の有無 <input type="checkbox"/> 要返却 <input type="checkbox"/> 返却不要
--------	---	---

仕様システム	● <input checked="" type="checkbox"/> チェックを入れて下さい OS Mac <input type="checkbox"/> 9.x <input type="checkbox"/> 10.x <input type="checkbox"/> _____	● ご記入下さい Windows _____
--------	---	---------------------------

出力ファイル名 (epsでの入稿推奨)	出力見本 (実寸1枚) <input type="checkbox"/> モノクロ <input type="checkbox"/> 2色 (PDF可) <input type="checkbox"/> 3色 <input type="checkbox"/> フルカラー	● <input checked="" type="checkbox"/> チェックを入れて下さい
------------------------	---	---

フォント	フォントは全てアウトライン化して下さい (Adobe Illustrator・InDesign)
※アウトライン化できない場合、使用フォント名を記載してください	

※アウトライン化が出来ない場合は印刷用PDFでのご入稿を推奨いたします (X1-a形式での入稿を推奨)。  
※PDF入稿の場合はトンボ及び塗り足しの処理を再度ご確認ください。

原稿タイプ	● 原稿タイプは、裏ページの「サイズ」欄を参照の上 <input checked="" type="checkbox"/> チェックを入れて下さい <input type="checkbox"/> A <input type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> C <input type="checkbox"/> D <input type="checkbox"/> E <input type="checkbox"/> F <input type="checkbox"/> G
-------	---

色数	● <input checked="" type="checkbox"/> チェックを入れて下さい <input type="checkbox"/> モノクロ <input type="checkbox"/> 2色(マゼンダ+スミ) <input type="checkbox"/> 2色(シアン+スミ) <input type="checkbox"/> 3色(CMK) <input type="checkbox"/> フルカラー
----	---

アプリケーション	● 使用アプリケーションに <input checked="" type="checkbox"/> チェックし、バージョンをご記入下さい <input type="checkbox"/> Adobe Illustrator _____ ※「PDF互換ファイルを作成」に必ずチェックを入れて下さい <input type="checkbox"/> Adobe InDesign _____
----------	--

リンクデータ	● リンクデータに <input checked="" type="checkbox"/> チェックを入れて下さい <input type="checkbox"/> 埋め込み <input type="checkbox"/> EPS <input type="checkbox"/> TIFF <input type="checkbox"/> PSD ( <input type="checkbox"/> CMYK <input type="checkbox"/> グレースケール <input type="checkbox"/> モノクロ2階調)
--------	--

オーバープリント	● <input checked="" type="checkbox"/> チェックを入れて下さい <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
----------	---

ハーフトーンスクリーン	● 使用しないで下さい
-------------	-------------

ダブルトーン	● 推奨しておりません。なるべくシアン版、マゼンダ版、ブラック版にて作成下さい。
--------	--

備考:	
-----	--

## 入稿前にチェックしてください (再確認)

- フォントはすべてアウトライン化 (Adobe Illustrator・InDesignの場合)
- 孤立点・不要なオブジェクト等は削除 (Adobe Illustrator・InDesignの場合)
- 入稿データの保存形式は「EPS」を推奨 (ai, PDF 可) ※1.
- aiデータは保存の際「PDF互換ファイルを作成」に必ずチェックを入れて下さい
- カラー原稿は、CMYKで作成 (RGB、特色厳禁)
- モノクロ原稿はグレースケールで作成 (CMYK、RGB、特色厳禁)
- モノクロ画像はグレースケールまたはモノクロ2階調で作成 (CMYK画像、RGB画像は厳禁)
- 画像データは「適正解像度」にしている
- 画像の保存形式フォーマットはEPS、TIFF、PSDのいずれかにしている ※2.
- EPSオプションは「8bit/pixels」で「ASCII85」で保存している
- ドキュメント設定の透明/プリセットは「高解像度」に設定にしている
- ドキュメントのラスターサイズ効果設定は「高解像度」に設定にしている
- 赤版は「マゼンダ」で、青版は「シアン」で作成 (3色はCMK) ※3.
- 断ちトンボ(トリムマーク)は付けてある (1頁・見開き・表4の場合) ※4.
- 入稿データは、作成したバージョンのまま保存 (下位保存すると破損することがあります)
- 各データには保存形式にあった拡張子を付けている
- 画像データ等のリンクファイルは同一階層(フォルダ等)に収め、画像データのリンク漏れは無い
- 出力見本で、文字化け等の無いことは確認済
- ウイルスチェックは実施済
- オリジナルデータはバックアップ済

※1.) PDFで入稿の際は、「x1-a」形式での入稿を推奨します。

※2.) イラストレーターaiデータにて入稿の場合、画像データの保存形式は「PSD」を推奨します。  
イラストレーターepsデータにて入稿の場合、画像データの保存形式は「eps」を推奨します。

※3.) 赤版は、日刊工業新聞社指定の赤を使用します。

※4.) プリード版にて作成の際は、天地左右の文字の配置にご注意下さい。  
紙面サイズいっぱい配置した場合、文字が切れる、読みづらくなる場合がございます。  
また、罫下には、資料請求番号が入りますので、10mm余白を取って下さい。

## 広告原稿 入稿後の進行予定 (営業日内)

- ① 入稿日(受付時間: 14時まで)に完全原稿 14時以降は翌日扱いになります。
- ② 入稿日の中2日後にプルーフ出力。  
出力(プルーフ): モノクロ・2色は1枚、3色・フルカラーは2枚。 ※表紙と表4については1枚。
- ③ 入稿日の翌々日着で、上記出力を送付 [佐川急便] ⇒ 出力確認・責了。  
※上記以外の出力プルーフについては別途費用がかかります。  
※再入稿した際の出力プルーフについても別途費用がかかります。

注) 締切日直前は入稿が集中しますので、余裕を持った入稿をお願いいたします。  
また、弊社で入稿原稿のデータを修正することは原則ございません。

◆ その他、ご不明な点がございましたら担当者にお尋ね下さい。

日刊工業新聞社 出版局 雑誌部

〒103-8548 東京都中央区日本橋小網町14-1 TEL.03-5644-7447 FAX.03-5644-7405